



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月3日

上場会社名 株式会社ソフトクリエイトホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3371 URL <https://www.softcreate-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 林 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 佐 藤 淳 TEL 03-3486-0606
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	8,583	8.8	1,194	7.7	1,316	△1.1	854	1.4
2026年3月期第1四半期	7,887	11.1	1,108	3.9	1,330	8.6	842	△1.3

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,337百万円 (41.1%) 2026年3月期第1四半期 947百万円 (△14.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	33.64	33.64
2026年3月期第1四半期	33.84	33.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	41,460	29,824	62.2
2026年3月期	42,060	29,201	59.7

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 25,775百万円 2026年3月期 25,124百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	31.00	—	31.00	62.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		31.00	—	31.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	17,840	8.1	2,745	0.2	2,965	△2.4	1,815	△2.9	71.63
通期	37,000	7.6	6,300	1.5	6,550	0.1	4,200	0.6	165.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	27,550,278株	2026年3月期	27,550,278株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	2,077,788株	2026年3月期	2,211,388株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	25,405,136株	2026年3月期1Q	24,898,758株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進む中で、企業収益の改善とともに雇用・所得情勢は底堅く、個人消費も持ち直すなど緩やかな景気回復が継続しました。また、大手企業を中心とした投資意欲が旺盛であるほか、インバウンド需要回復などの前向きな動きはあるものの、原材料やエネルギー価格をはじめとした諸物価の上昇及び日本銀行の金融緩和政策の見直しに対する警戒感、中国経済の先行き懸念や長期化するウクライナ情勢と中東情勢の不安定化に伴い、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属するIT業界は、企業のECサイト構築需要の高まりや、IoT、AIを活用したITサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策、RPA等のDX推進など、企業等の事業拡大や競争力強化に向けた戦略的なIT投資は活発化しております。

このような状況の中で、当社グループは国内市場シェアNo.1のECサイト構築プラットフォーム「e c b e i n g」の提供やECサイトの売上拡大のための施策となるクラウドサービス（SaaS型）の提供を推進してまいりました。そのほか、生成AI市場の世界的な需要急拡大を背景として当社独自で開発した企業向け生成AIサービス「Safe AI Gateway」の提供や、企業のデジタル変革推進への取り組みに関連した企業内情報システムサービス「SCクラウド」、「X-pointクラウド」の提供を推進するなど、ECソリューション事業及びITソリューション事業の売上拡大に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は85億83百万円（前年同期比8.8%増）、営業利益は11億94百万円（同7.7%増）、経常利益は13億16百万円（同1.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億54百万円（同1.4%）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの業績の概要は、次のとおりであります。

(ECソリューション事業)

国内市場シェアNo.1のECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」の販売及びECクラウドサービス「メルカート」の提供や、ECサイトの売上拡大施策となるビジュアルマーケティング「visumo」、レビュー最適化ツール「ReviCo」、オムニチャネル分析ツール「Sechstant」等のクラウドサービス（SaaS型）を提供し、トータルのECソリューションを提供しております。

ECソリューション事業は、ECサイト構築売上高が伸長したことや、ECサイトの売上拡大施策となるクラウドサービス売上高が伸長したこと等により、売上高は46億26百万円（同7.9%増）、セグメント利益は9億44百万円（同16.9%減）となりました。

(ITソリューション事業)

当社グループの独自サービスである「SCクラウド」、ワークフローサービス「X-pointクラウド」等のクラウドサービス（SaaS型）の提供をしております。そのほか、セキュリティ・インフラ構築や当社グループが独自で開発したプロダクト製品「AgileWorks」、「L2Blocker」を販売しております。

ITソリューション事業は、クラウドサービス売上高が伸長したことや、セキュリティ・インフラ構築売上高の伸長により、売上高は39億56百万円（同9.9%増）、セグメント利益は6億55百万円（同25.8%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の変動について)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は414億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億円の減少となりました。これは、主に現金及び預金が5億64百万円、投資有価証券が5億13百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が18億63百万円減少したこと等によるものであります。

(負債の変動について)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は116億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億23百万円の減少となりました。これは、主に未払法人税等が8億65百万円、賞与引当金が4億52百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産の変動について)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は298億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億23百万円の増加となりました。これは、主に利益剰余金が69百万円、その他有価証券評価差額金が3億99百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績は、計画どおりに推移しており、2026年5月11日に発表した業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,224,404	13,789,309
受取手形、売掛金及び契約資産	7,964,099	6,100,797
電子記録債権	72,431	64,963
有価証券	1,991,026	1,995,648
商品	589,414	625,936
その他	3,063,962	3,360,970
貸倒引当金	△3,697	△1,874
流動資産合計	26,901,641	25,935,750
固定資産		
有形固定資産	317,885	337,143
無形固定資産		
のれん	1,891,365	1,793,933
その他	2,854,564	2,931,441
無形固定資産合計	4,745,929	4,725,374
投資その他の資産		
投資有価証券	8,530,632	9,043,660
繰延税金資産	195,440	143,533
その他	1,376,593	1,282,498
貸倒引当金	△7,774	△7,774
投資その他の資産合計	10,094,892	10,461,918
固定資産合計	15,158,706	15,524,437
資産合計	42,060,347	41,460,187
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,169,264	2,398,501
契約負債	2,184,734	2,671,588
1年内返済予定の長期借入金	65,442	-
未払法人税等	1,247,252	381,464
賞与引当金	955,248	502,462
工事損失引当金	-	5,196
その他	2,427,321	2,591,571
流動負債合計	10,049,263	8,550,784
固定負債		
長期借入金	143,379	-
役員退職慰労引当金	953,092	975,073
退職給付に係る負債	1,075,375	1,105,456
繰延税金負債	638,044	1,004,443
固定負債合計	2,809,891	3,084,972
負債合計	12,859,155	11,635,757
純資産の部		
株主資本		
資本金	854,101	854,101
資本剰余金	2,396,515	2,436,666
利益剰余金	21,505,834	21,574,873
自己株式	△2,784,066	△2,631,910
株主資本合計	21,972,385	22,233,730
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,088,476	3,488,134
退職給付に係る調整累計額	63,488	53,356
その他の包括利益累計額合計	3,151,965	3,541,491
新株予約権	495,907	441,948
非支配株主持分	3,580,933	3,607,260
純資産合計	29,201,192	29,824,430
負債純資産合計	42,060,347	41,460,187

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	7,887,098	8,583,356
売上原価	4,670,663	5,149,735
売上総利益	3,216,435	3,433,620
販売費及び一般管理費	2,107,857	2,239,467
営業利益	1,108,577	1,194,152
営業外収益		
受取利息	73	5,292
受取配当金	19,543	23,644
為替差益	73	-
持分法による投資利益	172,186	51,936
協賛金収入	24,790	41,065
その他	5,634	4,731
営業外収益合計	222,302	126,670
営業外費用		
支払利息	14	534
為替差損	-	15
自己株式取得費用	-	296
和解金	-	2,400
支払補償費	-	1,215
その他	0	105
営業外費用合計	14	4,566
経常利益	1,330,865	1,316,256
特別利益		
投資有価証券売却益	-	203,672
新株予約権戻入益	-	4,817
特別利益合計	-	208,490
特別損失		
固定資産除却損	14	-
特別損失合計	14	-
税金等調整前四半期純利益	1,330,851	1,524,746
法人税、住民税及び事業税	229,388	338,109
法人税等調整額	184,623	239,077
法人税等合計	414,012	577,187
四半期純利益	916,839	947,559
非支配株主に帰属する四半期純利益	74,162	93,015
親会社株主に帰属する四半期純利益	842,676	854,544

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	916,839	947,559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,869	399,658
退職給付に係る調整額	△6,760	△9,993
その他の包括利益合計	31,109	389,664
四半期包括利益	947,948	1,337,224
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	874,280	1,244,070
非支配株主に係る四半期包括利益	73,668	93,154

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ECソリューション 事業	ITソリューション 事業			
売上高					
一時点で移転される財	265,494	1,020,302	1,285,797	—	1,285,797
一定の期間にわたり移転 される財	4,022,345	2,500,090	6,522,435	—	6,522,435
顧客との契約から生じる 収益	4,287,839	3,520,392	7,808,232	—	7,808,232
その他の収益	—	78,865	78,865	—	78,865
外部顧客への売上高	4,287,839	3,599,258	7,887,098	—	7,887,098
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,232	60,005	62,238	△62,238	—
計	4,290,072	3,659,264	7,949,337	△62,238	7,887,098
セグメント利益	1,136,769	520,921	1,657,691	△326,826	1,330,865

(注) 1 セグメント利益の調整額△326,826千円は、セグメント間取引△42,558千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△284,268千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ECソリューション 事業	ITソリューション 事業			
売上高					
一時点で移転される財	457,861	750,916	1,208,777	-	1,208,777
一定の期間にわたり移転 される財	4,168,595	3,073,503	7,242,099	-	7,242,099
顧客との契約から生じる 収益	4,626,456	3,824,420	8,450,876	-	8,450,876
その他の収益	-	132,480	132,480	-	132,480
外部顧客への売上高	4,626,456	3,956,900	8,583,356	-	8,583,356
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,949	41,745	45,694	△45,694	-
計	4,630,405	3,998,645	8,629,051	△45,694	8,583,356
セグメント利益	944,441	655,343	1,599,784	△283,528	1,316,256

(注) 1 セグメント利益の調整額△283,528千円は、セグメント間取引△39,826千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△243,701千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	325,679千円	378,041千円
のれんの償却額	11,257千円	97,431千円